

川崎市市制100周年記念事業

川崎臨海部フォーラム

気候危機と 脱炭素産業都市の未来

～川崎臨海部から進める地球温暖化対策の今～

COLORS FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th



定員

200名

会場参加:100名
オンライン参加:100名

会場

川崎市
産業振興会館
ホール

開催日

2025年

1月23日(木)

14:00～16:15

今年の災害級の酷暑と台風10号の影響は、地球温暖化“今ここにある危機”であることを私たちにはっきりと示しています。

“気候の危機”について、最新情報を知り、温暖化対策を加速させていく必要があります。今、まさに川崎市の臨海部では、“脱炭素産業の拠点形成”という形の大転換が始まっています。

気候危機の時代のサーキュラーエコノミーをひとつの核とした脱炭素産業と都市のあり方について考えるシンポジウムを開催します。

参加費無料

第1部 ①基調講演 ②川崎市の取組報告

①基調講演

演題 気候危機と脱炭素産業都市の未来

講師 気候科学者
東京大学未来ビジョン研究センター教授
江守 正多 氏



東京大学未来ビジョン研究センター教授(総合文化研究科客員教授)、国立環境システム領域上級主席研究員。
地球シミュレータなどでのシミュレーションに用いられる気候モデルの開発・改良や、地球温暖化予測の不確実性定量的評価などを専門とする。
著作は研究論文多数の他、一般向けに地球温暖化に関する解説書も執筆している。

②取組報告

報告 川崎市臨海部における市の取組報告

報告者 川崎市臨海部国際戦略本部成長戦略推進部 カーボンニュートラル推進担当課長 江崎 哲弘 氏

第2部 パネルディスカッション

テーマ 川崎市臨海部から進める地球温暖化対策の今

モデレーター ▶ 中山 育美(公益財団法人廃棄物・3R研究財団上席研究員)

パネリスト ▶ 江守 正多(気象科学者・東京大学未来ビジョン研究センター教授)
三村 峰寛(J&T環境株式会社/かわさきプラスチック循環プロジェクト参加企業)
庄司 佳子(川崎市地球温暖化防止活動推進センター センター長) (敬称略)

主催:川崎市地球温暖化防止活動推進センター 共催:川崎市産業振興財団

後援:川崎市、SDGsプラットフォーム、CC川崎エコ会議(川崎温暖化対策推進会議)、特定非営利活動法人産業・環境創造リエゾンセンター

お申込みにあたって

本フォーラムは、会場とオンラインのハイブリッド開催になります
お申込みの際は、何れかをご選択ください

受付開始

2024年12月1日(日)
10:00より

お申込みは先着順となります。(定員になり次第締切)
下記専用フォーム(会場参加・オンライン参加で異なります)よりお申込みください。
※会場参加・オンライン参加重複でのお申込みはご遠慮ください。
※お電話・FAXからのお申込みできませんのでご了承ください。
※オンライン参加ご希望の方には、申込完了メールにてZOOM情報をお伝えしますので、大切に保管してください。

▼会場参加ご希望の方はこちら▼



<https://mailform.mface.jp/frms/cckawasaki/zzblml2ih8mu>

▼オンライン参加ご希望の方はこちら▼



<https://mailform.mface.jp/frms/cckawasaki/opao8dc02ql2>

会場のご案内

川崎市産業振興会館 1階 ホール

〒212-0013 川崎市幸区堀川町66番地20
TEL:044-548-4111 FAX:044-548-4110



JR川崎駅西口徒歩8分 京急川崎駅徒歩7分

